2026年11月
一般社団法人 日本ＩＲ協議会

「第249回 ＩＲサークル」開催のご案内
～統合報告書の現在地とこれからの期待（仮）～

拝啓　時下ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。また、平素は当協議会の活動に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて､2026年12月1日(火)開催の第249回ＩＲサークルについてご案内申し上げます。今回は、講演とグループ・ディスカッションを組み合わせたプログラムです。

さて、昨年の統合報告書の発行社数は複数の調査によると1200社を越え、上場企業の任意開示資料としては、重要な位置づけに定着したように思えます。2014年のスチュワードシップおよび15年のコーポレートガバナンス両コードの公表と複数回の改訂、サスティナビリティ情報開示の進展と基準策定、東証市場区分再編、資本コストと株価を意識した経営要請、TOPIX見直し、会社法改正議論など、IR活動に影響をある制度設計の大枠はほぼ整いつつあり、これらを踏まえた、自社の企業価値向上に資する成長戦略とその実効性への取り組みを、いかに説得力を持って示すことができるかが期待されています。

ご承知の通り、IR活動では、制度開示対応だけでは十分とは言えません。任意開示である統合報告書の各テーマとそれをまとめる前提となる経営変革や事業の再評価などは、さらに次の自発的かつ戦略的な開示・対話にとって重要な材料になるかと思われます。

今回のテーマは「統合報告書の現在地とこれからの期待（仮)」です。一橋大学大学院教授であり､日本ＩＲ協議会客員研究員である円谷昭一氏にご講演をいただきます。後半は、ご参加の皆さんによるグループ・ディスカッションと交流の時間を設けさせていただきます。ご多用かと存じますが、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

敬具

【開催概要およびご留意事項】

●日　時：　2026年12月1日(火) 15:00～17:00
●会　場：　日本工業倶楽部会館 2階大会堂（東京都千代田区丸の内1-4-6）
●定　員：　35名
●プログラム：
15:00-16:00　講演と質疑応答
「統合報告書の現在地とこれからの期待（仮)」
一橋大学大学院経営管理研究科 教授／日本ＩＲ協議会 客員研究員　円谷 昭一氏

16:00-17:00　グループ・ディスカッション（1グループ５－６名程度）

※今回の会場出席者はIR実務担当者の方のみとさせていただきます。
※会場参加は、各社1名様までの参加でお願いします。（定員に達しない場合はその限りではありません）
※グループ・ディスカッションの進行役・発表は、当日、出席者の方にご協力をお願いします。

▼ディスカッションメモのご提出について▼

ディスカッションの活発化を図るために、グループ内で共有できる簡単なメモ書きを、当日ご持参ください（A4サイズ1枚程度。7部印刷・うち1部は受付にご提出ください）。
〇内容案：統合報告書制作やその活用について、IR担当（部署）として、
①直面している課題、②取り組み（予定含む）、工夫した点など
◆当日午前中までに事務局にご提出いただけましたら、印刷して会場に持ち込みます◆

【お申込みについて】

事前に、当協議会ウェブサイト（ https://www.jira.or.jp ）よりお申し込みください。

※申込締切日：11月25日(水) 17:00
定員に達した場合は、期日前であっても締め切らせていただきます。

オンライン配信（ライブ）実施予定

事例紹介部分を、ライブ配信します。

別途、「オンライン参加希望」ページより、お申し込みください。

オンライン参加 申込締切　11月26日(木) 17:00
※※※参加希望の方は、必ず申し込みをお願い致します。※※※

※主催者以外のご講演と質疑応答の録音・録画は固くお断りします。

※当日、やむを得ずオンライン配信を中止することがございます。